

## 小さいからこそ、「キラリ」と輝く学校 ～小規模校のメリットを生かして～

潮見小学校

4月から、本校の合言葉を下記のように変えました。

- ・小さいけれどもキラリと輝く学校  
↓  
・小さいからこそ、「キラリ」と輝く学校

この変更には、小規模校のメリットを最大限生かしていこうという、私たちなりの深い思いがあります。

児童数が10名であること、地域に豊かな自然や文化があること、そして地域を支えておられる方々から生き方が学べることなど、小さい学校だからこそそのメリットがたくさんあります。以下に本校の『キラリ』と輝く教育活動を紹介しします。

### 授業 「できるまで わかるまで」を実現します。

例えば6年生の算数の授業。子ども二人に担任は一人。担任は一人一人を丁寧に見ることができません。できない問題があったときも、なぜできなかったかという要因まで探ることができます。また、発言の機会が全員にあり、しかも何度でもあります。さらには、その子にあった宿題、その子に合わせた練習問題などで取り組ませることもしています。少人数のため話し合い活動が少ないというデメリットは、職員や地域の方などに参加していただくなどの工夫をしています。だから、学力が身につけていきます。



### 仲間 潮南の自然や文化、地域の方から学びます。

地域を素材に個人テーマを設定し、年間を通して研究します。昨年は、地域の食文化や動物などのテーマがありました。もちろん地域に出かけて取材をします。地域の方が講師となる場もあります。インターネットで調べなくても答えは目の前にある！これも本校の大きなメリットです。その中で人との関わり方も学べます。

### 仲間 1～6年生がいつでも一緒にです。

昼休み。ドッジボールやフットサル、鬼ごっこなどを全校で楽しめます。1～6年生が一緒に行うドッジボール。どんなルールで？と思われるかも知れませんが、ちゃんと成立するので。どの学年の子も楽しめるルールが子どもたちの中で自然発生的にできあがります。下級生は先輩に対する憧れを、上級生は後輩に対する思いやりを日常的に学んでいます。兄弟のような子どもたち、すてきでしょ！

### 自慢 世界チャンピオンから学んでいます。

伝統の一輪車演技。年2回元世界チャンピオンの小山美由紀先生から指導を受けています。決して易しく乗りこなせるものではありませんが、子どもたちはさすがです。新入生も一月足らずで乗れるようになります。集団での演技ですので、一人一人の責任は重いのですが、異年齢が日常にかかわり合い、支え合う良さが発揮されます。「自分の責任を果たす」、「みんなで困難に立ち向かう」、「協力し合う」など、社会性の基礎が、異年齢の関わりの中で培われます。



### さらに今年度は…

小規模校の良さを生かすべく、今年度は新たにこんな取組を考えています。

- ・ふるさとの良さを学ぶ校外体験学習
- ・地域の方の思いを知る、全校マレットゴルフ体験
- ・地域の方と一緒に楽しむ演劇鑑賞
- ・地域の方と学ぶ起震車体験
- ・潮南の良さを表現！潮見小学校のキャラクター作成
- ・地域に花を！地域と連携した花いっぱい活動

小さいからこそできる教育活動を推進し、小さいからこそ『キラリ』と輝く学校、そして、『キラリ』輝く子どもたちの笑顔がいっぱいの潮見小学校をめざしていきたいと思えます。